

質問事項及び回答(下水道未普及早期解消のための事業推進マニュアル改訂に係る説明会)

No.	都道府県	市町村	質問事項	回答
1	静岡県	伊豆の国市	現在、DB一括方式による下水道管路面整備の工事発注に向けて事業を進めているところですが、社会資本整備総合交付金の交付金申請手続き等(全体設計も含めて)について、わかりやすいマニュアルのようなものがあると事業を進めやすいのですが、そのようなものの作成予定はあるでしょうか。 (事業規模が大きいため、少しのミスが、後々、大きく事業の進捗に影響することが想定されるので。)	<国交省> 現時点では、社会資本整備総合交付金の交付金申請手続き等(全体設計も含めて)に係るマニュアルの作成予定はありません。交付金申請や全体設計等の手続きに関しては、地方整備局等によく相談して対応されたい。
2	千葉県	下水道公社	DB発注方式の見積上限価格設定時の基本単価の設定方法について	<国交省> 見積上限価格設定時の単価については、基本的には、発注時の単価を適用することとなります。 <大館市> H28:基本設計業務、H29:事業者の選定 → H29年度の単価で見積上限価格を設定している。 <豊田市> 見積上限価格の設定は行っていません。
3	千葉県	下水道公社	DB発注方式の設計変更・単価合意で金額の大幅な変更は生じないか	<国交省> 基本設計の精度、事前調査の状況、地方公共団体の求める要求性能次第で大幅に変更されることが考えられる。そのような場合、発注方式には、当初に設計企業と委託契約を締結し、実施設計終了後に建設企業との請負工事を締結する手法もあります。このため、設計変更への対応も踏まえ、発注方式の検討を行うことが望ましいと考えます。 <大館市> 基本設計において、不可視部分(土質・地下埋設物)の調査を実施していたが、発注後の試掘調査で埋戻しに適さない土質となっている路線もあることから、工事費の増工が見込まれている。 <豊田市> 豊田市の設計・施工一括発注工事は、「精度の高い基本設計」を基に設計・積算を行っております。この中で設計金額の高い推進工、マンホールポンプ等について詳細設計を実施する手法を取っています。開削工法については、「精度の高い基本設計」で設計を行っている関係で変更等は発生しましたが、トータル的に考えれば大幅な金額の増減には至っていません。
4	神奈川県	横浜市	管きよ再整備(改築)事業にDB発注方式を採用する場合の留意点やアドバイスがあれば教えていただきたい。	<国交省> 地元業者の参入など、発注ロットを考慮する必要がある。また、工事費算定時における工法決定(布設替え、更生工法)を明確にしておく必要がある。 <大館市> 事業者選定基準の明確化(技術評価・提案価格のバランス) <豊田市> 管きよ再整備(改築)事業にDB発注方式を採用した実績はありませんが今後、調査・研究する必要があると認識しています。
5	兵庫県	加古川市	先進事例に関する質問ですが、事業者から技術提案を受けるなかで、クイックプロジェクトを含む先進的な提案等がございましたらご教授願います。	<大館市> 平面屈曲部への曲管の使用、最上流部取付管の小型マンホールの採用を提案。現在、残工事の設計を行っており、改良型伏せ越しの採用を検討中。